

出前演奏会がやってくる!

2

養護老人ホーム
弘前温清園

120人の利用者が過ぐす弘前市の養護老人ホーム「弘前温清園」。施設内には「青い海と森の音楽祭」に関する新聞記事やスタッフ手作りの紹介文を掲示している。7月1日のアウトリーチ（出前演奏会）に向けて利用者らが音楽祭をイメージした青や緑の飾りも制作しており、出演する音楽家たちを歓迎する準備も始まっている。

「今から興奮状態です。目の前で実際に聴けるのが本当に楽しみ」と話すのは利用者の清野澄子さん（77）。阿保百合子さん（78）も「園まで来てくれるというのがありがたい。青森でのフルオーケストラにも行く予定なので、その前にも聴けるのはうれしい」と笑顔。三上妙子さん（89）はこの年になって演奏を聴けるのは幸せ。青森出身の人がこんなに頑張ってくれているなんて。すごいと喜ぶ。

手作りの飾り付けで歓迎



青い海と
森の
音楽祭

同園の竹村亜矢子園長は吹奏楽経験者で弘前三中時代には2度の全国大会を経験した。「こんなにすごい音楽家の皆さんが来てくれるなんてびっくり。個人的にも楽しみ」と話す。本番後は出演者に同園自慢の食事や手作りパンなどを提供

する「おもてなし」も計画
中だ。
同園が定期的に企画するイベントは利用者の楽しみの一つで、アウトリーチへの期待も大きい。希望する利用者は青森市での公演にも連れて行く予定で、竹村園長は「1日かけてツアーを組みたい。音楽祭に合わせて楽しんでほしい」と張り切った。（秋村有香）
※7月3日のサンロード青森以外のアウトリーチは一般公開しません。



弘前温清園の（右上から時計回りに）竹村園長、三上さん、清野さん、阿保さん